

校長式辞 第2学期 始業式 9月1日(火)

仲間とともに 何かを生み出せる人に

全校のみなさん、おはようございます。

この3日間の休みをはさんで、今日から気持ちも新たに第2学期を始めます。

今学期は、「未来を拓くしわすだっ子」であるみなさんに、次のことを期待しています。

それは、みなさん一人一人が、これからの社会の中で、たくましく「生きる」力をバランスよく身に付けること。

その力を自分のためだけでなく、誰かのために発揮し、仲間とともに、何かを生み出す人になってほしいということ。

そして、人は、一人では生きていけない、他の人の支えがあって「生きる」こと、認めてもらうことで「生かされる」ことを自覚し、常に感謝の気持ちをもち続けてほしいということです。

さらには、仲間のよさ気づき、認め、そのよさを存分に発揮できる場をつくり合う。つまり、仲間を「生かす」ことによって、みんながよりよく、より楽しく「生きる」ことができます。クラスやチームも、一段上のレベルに上がることができます。

たくましく「生きる」、「生かされている」ことに感謝する。周りの人を認め、信じあって「生かす」

みなさん一人一人が、「生きる」「生かされる」「生かす」気持ちを大事に、前向きに取り組む第2学期にしていくよう、一緒にがんばっていきましょう。

本日の始業式で、子供たちに話した内容です。

新型コロナウイルスも思い通りに終息に向かわない状況ではありますが、引き続き、子供たちの健康・安全を第一におきながら、子供たち一人一人に「生きる力」を身に付けさせるよう教育活動を工夫して展開してまいります。

本日の話は、本年度の目指す学校像のサブテーマ「みんなが（自主・創造）みんなで（協働・共生）みんなのために（貢献・自己有用感）」を意図してのものです。

本学期も、全校朝会や学校行事等で子供たちに話した内容(当面放送ですが)をホームページに掲載し、皆様にお伝えしてまいります。

学校だよりと併せて、校長の考えや願い、期待等「十二月田小の教育活動」へのご理解を深めていただき、話の内容を引用、活用することで、子育てをはじめ、「家族のコミュニケーション」を少しでも豊かにするきっかけにしていただければ幸いです。保護者の皆様のご理解ご協力をお願い申し上げます。

校長 石井 宏明

